



第34回  
福岡県  
美しいまちづくり  
建築賞  
作品集  
2021

'21  
34th.

# ご挨拶

福岡県知事

■ 服部誠太郎

本県では、「県民の皆さまが安心して、たくさんの笑顔で暮らせる福岡県」を目指し、さまざまな施策に取り組んでいます。「福岡県総合計画」において、総合的に展開する施策を体系づける柱の一つとして、「環境と調和し、快適に暮らせること」を掲げ、景観形成に資する建築物の表彰などによって県民意識の醸成を図り、良好な居住環境づくりを促しているところです。

その取り組みとして、「個性豊かで、美しく、誇りを持って次の世代に継承することができる景観の形成に寄与するとともに、建築計画において優れた建築物」に対し表彰を行う「福岡県美しいまちづくり建築賞」を創設し、今回で34回目を迎えます。

ご応募いただいた52の作品の中から、幅広い分野の学識経験者などで構成された選考委員会による厳正な審査を経て、特に優れた5作品を表彰することといたしました。

大賞に選ばれた住宅の部「TETUSIN DESIGN RE-USE OFFICE」、一般建築の部「柳川市民文化会館 水都やながわ」をはじめ、いずれの作品も、自然、歴史や人々の生活など周辺環境と調和するとともに、デザイン性においても優れ、地域の活性化に大いに貢献する作品となっています。

これらの作品を通じて、良好な景観形成、質の高い生活環境の構築に対する県民の皆さまの意識が高まることを期待しています。

最後に、選考委員はじめ関係者の皆さまのご協力に感謝申し上げますとともに、受賞者ならびに応募者の皆さまのますますのご活躍をお祈りいたします。

## 目次

ご挨拶	00
総評	01
大賞	02-05
優秀賞	06-07
最終選考対象作品	08
一財：福岡県建築住宅センター理事長賞	09
最終選考対象作品	10
これまでの大賞受賞作品	11-13

優れた建築を表彰することにより、美しいまちづくりの促進を図ることを目的として制定された本賞は、今年で34回目を迎えました。

本賞では、「住宅の部」と「一般建築の部」の各部門で「大賞」および「優秀賞」が授与され、またリフォーム・リノベーションを対象として（一財）福岡県建築住宅センター「理事長賞」が授与されます。本年度は「住宅の部」20件、「一般建築の部」32件、計52件の一般公募による応募が寄せられました。選考は10名の選考委員による慎重な審議を経ていきます。

第1次選考委員会は9月3日に開催され、応募書類をもとに「住宅の部」の候補4作品、「一般建築の部」の候補4作品、「理事長賞」候補3作品を選出しました。また、第2次選考の現地審査は11月14日と11月19日に実施され、建築の内部・外部空間および周辺環境の視察を行うとともに、設計者・施工者・建築主等の関係者から説明を受けました。第2次選考の現地審査終了後に全員による最終選考委員会にて各受賞作品を選出していきます。

「住宅の部」では、戸建住宅3作品、集合住宅1作品の4作品が第1次選考を通過しました。いずれも地域社会との関係性や新しい住まい方を主題としており本賞に相応しいものでした。「大賞」を受賞した「TETUSIN DESIGN RE-USE OFFICE」は、「物語性」と「革新性」が同居するオフィス併用住宅として高く評価されました。優秀賞の「竹林の庵」は、自然や地域の文脈・価値を十分に獲得したことが評価されました。

「一般建築の部」では、「柳川市民文化会館 水都やながわ」「大濠テラス～八女茶と日本庭園と。～」「メルディア高機能木材研究所」「平助筆復古堂ビル」の4作品が第1次選考を通過しました。今年度も質の高い建築作品が残り選考は難航しました。大賞の「柳川市民文化会館 水都やながわ」は、クリークを中心とした地域の価値と継続性が最大限に活かされた空間的实践が評価されました。優秀賞の「大濠テラス～八女茶と日本庭園と。～」は、市民に長く愛され続ける大濠公園に、人・自然・建築が共振する豊かな空間が生まれました。他の2作品は僅差で及びませんでした。

「理事長賞」には、「古民家ヴィラ あんたげ」[ROOTH 2-3-3]他1点が最終選考に残りました。こちらも力作が揃いました。11月9日の現地審査を経て、東峰村の災害からの復興に寄与するであろう「古民家ヴィラ あんたげ」が受賞しています。

なお、本賞は福岡県が主催し、単に視覚的に目立つとか話題性を表彰するということではなく、社会的かつ文化的に優れた建築を表彰することにより、建築文化への理解を深めることが趣旨となっています。また、「美しいまちづくり建築賞」という名称が示すとおり、建築単体ではなく地域の価値向上に貢献することが評価の条件です。今後も、この制度が良質な建築ストックの醸成に繋がっていくことを期待致します。



# 大賞

## 住宅の部

## ■ TETUSIN DESIGN RE-USE OFFICE

### 設計趣旨

菅崎宮参道に面して建つデザイナーの新築オフィス兼用住宅。九州大学箱崎キャンパス移転に伴って壊されようとしていた1928年竣工の洋館建築・九州大学松浜厚生施設の一部を譲り受け、光を拡散するテント膜の屋根とともに地域に開かれた街の新しいシンボルとして再生した。既存洋館建築の部材を活用し、擬洋風ファサードの〈都市的記憶〉、気積が大きい階段室の〈空間的記憶〉、淡い水色と白色の外壁・茶色の建具枠といった〈物質的記憶〉の継承を試みた。新たなファサードは〈実〉としての歴史的建造物のボリュームを再解釈した〈虚〉としての鉄骨フレームの骨格によってシンメトリーな構成とし、環境の変化に合わせた拡張性を担保している。

### 講評

「物語性」と「革新性」が同居するオフィス併用住宅です。

九州大学松浜厚生施設(1928年竣工)から移築された建築エレメントが、敷地・室内空間・家具・ディテールといったさまざまなレベルにおいて、意味の重なり合いを喚起します。純粹であることよりもハイブリッドであること、明快な調和であることよりもあいまいで複雑であること、予定調和ではなく偶発的であることなどが、ユニークで固有の物語的空間をつくりあげました。

一方で、テント膜で構成される屋根から拡散する光で満ち溢れる内部空間は、自立した宇宙を創造しているようで、住宅として革新的です。オーソドックスな木構法と最小限の材料を用いながらも、移築された建築エレメントと関係することにより、すべてのエレメントが知覚でき、建築を理解することにもつながっています。

住宅は規範や既存概念に対してもっと自由になれるというメッセージは、それだけで十分に魅力的なのです。



©Yousuke Harigane



©Yousuke Harigane

所在地 福岡市東区

建築主 株式会社テツシンデザイン 代表取締役 先崎哲進

設計者 株式会社 yHa architects 代表取締役 平瀬祐子

佐賀大学 株式会社 yHa architects 平瀬有人

〒812-0039 福岡市博多区冷泉町8-18-3B

TEL.050-3478-5444

<https://yha.jp/>

施工者 株式会社イクスワークス 取締役 内山琢也

用途 事務所兼用住宅

構造規模 木造 2階建



©Yousuke Harigane



©Yousuke Harigane





# 大賞

## 一般建築の部 ■ 柳川市民文化会館 水都やながわ

**設計趣旨** 水郷柳川の掘割に面した敷地に建つ「水上に浮かぶ柳川の舞台」をコンセプトとした劇場建築。

市出身の詩人北原白秋に因んだ「白秋ホール」は、水面のきらめきや木立を想起させる柳川らしいデザインとした。また、空気浮上式客席ワゴンにより様々な客席レイアウトが可能で、市民の要望に応えるマルチなホールとなっている。さらに、客席後方とホワイエの移動間仕切を開放することで、ホール、ロビーの活動が外部広場、掘割まで広がり、柳川のまちに連続する内外が一体となった劇場空間、交流空間が生まれる。

掘割沿いの遊歩道の既存樹木を活かした計画と市民活動が外部に表出することにより、過去と未来を繋ぐ新しい柳川の風景を創り出している。

**講評** 柳川はクリークを中心としたまちづくりを行っており、維持・保全に関する施策、景観条例による空間整備などが進められています。しかしながら、高度経済成長期に荒廃した伝統的クリークの復活の過程では多くの困難も伴いました。現在の姿は、地域住民とクリークの関わりかたが長期間模索され構築されてきた結果であり、このことが建築設計の「重要な前提条件」となることは言うまでもありません。

そのクリークを中心とした地域の価値と継続性が最大限にリスペクトされ、市民活動の多元的共存が可能な開放的な劇場となりました。

劇場内外を一体的につなぐ全体計画、クリークへの空間的連続性、さまざまな文化活動を誘発する場の構成、きめ細やかなランドスケープ、連続するガラスファサードの透過性と周辺環境の映り込み、上質な外部素材の選定などが極めて高いレベルで実現されています。

市民のさまざまな要望に応える「水上の舞台」は、時間の経過とともに地域を豊かにしていくことが予見されます。



©STRIKE studio



©Yousuke Harigane

**所在地** 柳川市  
**建築主** 柳川市長 金子健次  
**設計者** 株式会社日本設計 チーフアーキテクト 前田哲 建築設計群 主管 小澤賢人  
〒810-0001 福岡市天神1-13-2 福岡興銀ビル6階  
TEL.050-3139-7121  
<https://www.nihonsekkei.co.jp/>  
**施工者** 西松建設株式会社九州支社 執行役員支社長 吉田卓生  
富士建設工業株式会社 代表取締役 野田知秀  
**用途** 劇場  
**構造規模** S造一部RC、SRC造 4階建て



©SS Co., Ltd.



©Yousuke Harigane



©SS Co., Ltd.



# 優秀賞

## 住宅の部

### ■ 竹林の庵

#### 設計趣旨

福岡市西区郊外の里山麓にある市街化調整区域内集落の末端に位置する若夫婦のための分家住宅である。生い茂る竹林に取り囲まれた厳しくも豊かな環境に対峙するにあたり、改めて古典的手法にみられる対称性を踏襲することで、普遍的で端正な秩序の形成と澁みのない一体感のある空間を構築できないかと考えた。旧来民家の田の字型間取りの中心を十字の構造軸として拡張し、四隅を開放することにより全方位のロケーションを片寄りなく享受することとした。方形屋根の小屋組は里山の背景を妨げないようボリュームを低く抑え、周辺集落に多くみられる杉羽目板張りの外壁はあらかじめ銀鼠色に染色することで天然素材の経年変化に馴染むものとしている。

#### 講評

高度に商品化された、あるいは社会的に閉じた住宅に暮らしていると、地域や文化的な資源が身の回りのどこにあるのかということが分からなくなってしまいます。敷地を一步でると無関心で人にまかせきりでは、魅力ある豊かな環境を創ることはできません。

「はなれ」としての「竹林の庵」は、「おもや」にはおそらくなかったであろう、自然や地域の文脈を充分に感じ、またそれらを現代的に再解釈可能な場となりました。

ゆるやかな方形屋根による全体ボリューム感の低減、ひろびろとした全周縁側と4隅開放による周辺環境との相互浸透などが、里山的環境で持続されてきた事物と連関しています。また、そのことが余分な要素を含まない建築デザインの主体となり、空間を統合しています。

内外部のディテールも含めて建築としての完成度が高いことに加えて、既存の環境との関係づくりの価値変換可能性を示しており、多くの選考委員の共感を獲得しました。



所在地 福岡市西区  
建築主 個人  
設計者 ニシムラユウゴ建築アトリエ 代表 西村友吾  
〒812-0016 福岡市博多区博多駅南2-13-18-1005  
TEL.050-1495-1959  
<http://www.nishimurayugo.com/>  
施工者 株式会社藤栄建設 代表取締役 藤田謙治  
用途 一戸建ての住宅  
構造規模 木造 2階建て  
撮影 石井紀久



**設計趣旨** この建築は大濠公園内の南側、日本庭園に近接して建つ木造2階建ての休養施設(飲食施設)である。周辺の豊かな自然環境の邪魔にならないような、また、隣接する日本庭園と親和性の高い建築を目指し、公園にそつと屋根をかけたような建築設計を心がけた。この計画では、CLTを用いた木材のみの剛接合部材を開発し、木槌さえあれば、誰もが自分の力で組み立て可能な構造体を実現した。建設のプロセスが開示されず、いつの間にか公共空間に建築が建ってしまうのではなく、建物が立ち上がる過程から地域と関わりが持てるような、地域の人たちが「自分たちの居場所を、自分たちでつくる」ことができるような状況を実現するための一助となればと考えた。

**講評** 大濠公園の中に静かに佇んでいます。  
静かに佇んでいながらも、その静けさは慣用的ではありません。

空間は中立的で最もシンプルな長方形でありながら、スケールへの配慮、軽い壁と屋根、木造伝統構法と新しい木質系素材であるCLTとの取り合わせ、知的なマテリアルの取扱いなどにより、静けさの中に美しい水平的プロポーションとリズムがみとれます。また、公園遊歩道方向から空間的・視覚的開放性を最大限に確保しながら、人が「入る/出る」、アクティビティを「見せる/消す」など、人や人の居方に対して細やかな作法が施されています。

市民に長く愛され続ける公園に、市民の手の痕跡が残る、小規模ながらも人・自然・建築が共振する豊かな空間が生まれました。



**所在地** 福岡市中央区  
**建築主** クレアプランニング株式会社 代表取締役社長 中田泰平  
**設計者** 株式会社リズムデザイン一級建築士事務所  
代表取締役 井手健一郎  
〒810-0042 福岡市中央区赤坂2丁目1-18 荒木ビル3F  
TEL.092-741-8750  
<https://rhythmdesign.org/>  
**施工者** 株式会社百田工務店 代表取締役社長 百田善太郎  
**用途** 飲食店  
**構造規模** 木造 2階建て  
**撮影** 鳥村銅一

## 最終選考対象作品

ご応募いただきました皆様、ありがとうございました。  
福岡県美しいまちづくり建築賞につきましては福岡県庁ホームページからもご覧いただけます。

### 住宅の部 ■ Mansion of nude

所在地 福岡市南区  
建築主 株式会社ミヒロ 代表取締役 金堂守広  
設計者 Atelierkoma一級建築士事務所 松井大佑  
〒815-0082 福岡市南区大楠3-22-17-301  
施工者 株式会社 のあ建築設計  
代表取締役社長 坂上功至  
撮影 イクマサトシ



### 住宅の部 ■ house kwk -苗床から食卓まで-

所在地 糸島市  
建築主 個人  
設計者 人の力設計室一級建築士事務所 小林哲治  
〒813-0004 福岡市東区松香台2丁目1-5-501  
施工者 株式会社イクスワークス 代表取締役 舟木和彦  
撮影 ©Yousuke Harigane



### 一般建築の部 ■ メルディア高機能木材研究所

所在地 北九州市  
建築主 株式会社三栄建築設計 代表取締役 小池信三  
設計者 公立大学法人北九州市立大学  
国際環境工学部 建築デザイン学科  
教授 福田展淳  
同 准教授 / 株式会社DN-Archi 代表取締役  
藤田慎之輔  
〒808-0135 北九州市若松区ひびきの1-1  
施工者 株式会社首藤工務店 代表取締役 首藤善雄  
撮影 大森今日子



### 一般建築の部 ■ 平助筆復古堂ビル

所在地 福岡市中央区  
建築主 筑翠有限会社 代表取締役 河原田明  
設計者 株式会社三原建築設計事務所  
常務取締役 三原季晋  
〒840-0041 佐賀県佐賀市城内1-10-30  
施工者 有瀬建設株式会社 代表取締役 木下英資  
撮影 石井紀久





一般財団法人福岡県建築住宅センター理事長賞  
選考テーマ:既存建築物のリフォーム・リノベーション

■ 古民家ヴィラ あんたげ

設計趣旨

東峰村・竹地区の棚田は、日本棚田100選に選ばれる風光明媚なところである。

我々は、増改築を繰り返した既存の古民家を本来の姿に戻し、上下の棚田を繋ぐ土間空間を挿入することを提案した。2017年九州北部豪雨により東峰村は甚大な被害を受け、まだまだ水害の爪痕が濃く、未だに復旧工事に追われている。東峰村復興事業の旗手として、「あんたげ」が多くの利用者と村民を繋ぎ、コミュニティの場となることを願っている。

講評

人口約2,100人、高齢化率約45%の東峰村は、2017年の九州北部豪雨で大きな被害を受けました。今後はさらなる過疎化と高齢化が進むことも予想され、災害復興に加えて、棚田をはじめとする農業の担い手不足や、空き家の問題なども地域の課題となっています。

「古民家ヴィラ あんたげ」は、竹集落に残る伝統的民家を改修し、地域との交流も目指した宿泊施設として蘇らせたものです。伝統的民家のボリュームや建ち方を崩さずに地域景観に呼応したこと、上部の棚田と下部の棚田を視覚的・立体的に繋ぐ土間を挿入し内部にみずみずしさを与えたこと、茅葺き屋根の痕跡を再編集する設計上の工夫、などが評価されました。

交流人口を増やし、農村そして棚田の深い豊かさを知るためのつながりとなる、しなやかな改修が施された建築となりました。

交流人口を増やし、農村そして棚田の深い豊かさを知るためのつながりとなる、しなやかな改修が施された建築となりました。



所在地 東峰村  
建築主 東峰村長 眞田秀樹  
設計者 納谷建築設計事務所+OYA / 岡田祐介建築設計事務所  
納谷学 納谷新 岡田祐介  
〒211-0016 神奈川県川崎市中原区市ノ坪127 KYOTOYAビル1F  
TEL.044-411-7934  
施工者 株式会社南里住建 代表取締役 南里一仁  
用途 簡易宿泊所  
構造規模 木造 平屋建て  
撮影 ©Yousuke Harigane

## 一般財団法人福岡県建築住宅センター理事長賞 最終選考対象作品

ご応募いただきました皆様、ありがとうございました。  
福岡県美しいまちづくり建築賞につきましては福岡県庁ホームページからもご覧いただけます。

### 一般建築の部 ■ ROOTH2-3-3

所在地 大牟田市  
建築主 ROOTH株式会社 代表取締役 後藤倫  
設計者 株式会社モーメント  
代表取締役 平綿久晃 代表取締役 渡部智宏  
〒106-0047 東京都港区南麻布5-10-37-7階  
設計者 株式会社ハウスカー級建築士事務所  
代表取締役 加藤かおる  
〒113-0033  
東京都文京区本郷4-15-1 GRAVA305  
施工者 大石建設株式会社 金子尊伸



## 一般財団法人福岡県建築住宅センター

### 建築住宅センターの住まいづくりサポート

- 住宅相談  
専門相談員によるアドバイスのほか弁護士による法律相談
- 住まいづくり教室  
一般消費者を対象とした住まいに関するセミナー開催
- 住まいの安心リフォームアドバイザー派遣制度  
耐震診断・バリアフリーに関するアドバイザーの派遣
- 生涯あんしん住宅  
在宅ケア・省エネ・耐震等対応モデル住宅の展示
- インスペクション「住まいの健康診断」  
住まいの専門家による既存住宅状況調査の実施
- 空き家活用サポートセンター  
空き家の活用や処分などに関する専門相談員による相談窓口

●お問い合わせ先  
TEL 092 781 5169  
[www.fkjc.or.jp/](http://www.fkjc.or.jp/)

一般財団法人福岡県建築住宅センターは、  
福岡県美しいまちづくり建築賞を応援しています。

一般財団法人福岡県建築住宅センターは、県民の高度化・多様化する住まいづくりに応えるため、建築・住宅行政の補完的役割を果たす機関として昭和53年に設立されました。

また、当財団は、平成24年4月の公益法人制度改革に伴い、一般財団法人へ移行し新たにスタートいたしました。今後も社会経済情勢の変化に対応しながら、県民のニーズに応じてまいります。

住宅に関する知識の普及、住宅相談、セミナー、住宅瑕疵担保履行法に基づく保険取扱機関としての業務等を通じて消費者の保護を図るとともに、モデル住宅の展示、住宅情報プラザの運営や住宅フェアの開催等を通じて、的確な住情報の提供を行っています。また、工務店等の技術者に対する研修会の開催、建築技術に関する調査研究等を行い、併せて建築物等の安全性（定期報告）に関する業務、並びに福岡県の指定を受けて、指定確認検査機関及び指定構造計算適合性判定機関として、建築確認・検査、構造計算適合性判定業務及び、国の登録住宅性能評価機関としての諸業務を実施しています。



これまでの  
福岡県美しいまちづくり建築賞  
[建築住宅文化賞] 大賞受賞作品

1回-12回

第1回福岡県建築住宅文化賞  
昭和63年度  
北九州市立美術館



1



2



第2回福岡県建築住宅文化賞  
平成元年度  
石橋別邸第一水明荘  
福嶋医院  
花園幼稚園  
ピレツジ香月



3



第3回福岡県建築住宅文化賞  
平成2年度  
松口邸  
的野橋科医院  
立花山の家  
グリーンピア八女



4



第4回福岡県建築住宅文化賞  
平成3年度  
進藤邸  
不知火病院"海の病棟"  
山田市立山田小学校  
福岡ウォーターフロント  
プロムナード"マリゾン"



5



第5回福岡県建築住宅文化賞  
平成4年度  
刈田町立図書館  
明治学園高等学校体育館  
カルタックスおおむた



6



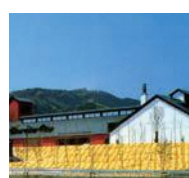
第7回福岡県建築住宅文化賞  
平成6年度  
茶の文化館  
二丈町の家  
山笠の家(橋本邸)  
西大谷第2団地(市営住宅)



7



第8回福岡県建築住宅文化賞  
平成7年度  
縄田邸  
上陽町立尾久保小学校



8



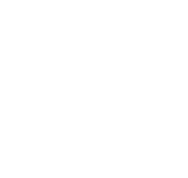
第9回福岡県建築住宅文化賞  
平成8年度  
碓井琴平文化館  
新宮湊坂



9



第10回福岡県建築住宅文化賞  
平成9年度  
鞍手の家  
太宰府長浦台の家



11



12

第11回福岡県建築住宅文化賞  
平成10年度  
瀬高町立図書館・歴史資料館  
山村留学ふれあい館(筑穂学舎)

第12回福岡県建築住宅文化賞  
平成11年度  
山田市立下山田小学校

# これまでの 福岡県美しいまちづくり建築賞

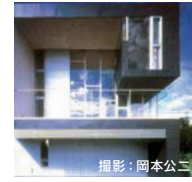
## [美しいまちづくり賞、美しいまちづくり建築賞] 大賞受賞作品

### 13回-27回

第13回福岡県美しいまちづくり賞  
平成12年度  
めくばーる三輪  
青葉台ほんえるふ



13



撮影：岡本公二

14



第14回福岡県美しいまちづくり賞  
平成13年度  
大野城の住宅  
ひふ科いのうクリニック  
八女市多世代交流館「共生の森」



撮影：岡本公二

15



撮影：Nスタジオ辻清志

16



撮影：岡本公二

第15回福岡県美しいまちづくり賞  
平成14年度  
City Cube  
篠栗幼稚園

第16回福岡県美しいまちづくり賞  
平成15年度  
SHIMA STYLE  
渡辺クリニック姪浜  
247



撮影：石井紀久



撮影：浅川敏



17



18

第17回福岡県美しいまちづくり賞  
平成16年度  
カルシア小戸ナチュア

第18回福岡県美しいまちづくり賞  
平成17年度  
昭和初期和風住宅の移築プロジェクト  
西南学院中学校・高等学校  
伊田堅抗櫓二本煙突<景観賞>

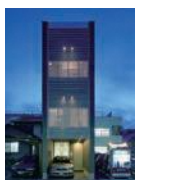


19



第19回福岡県美しいまちづくり建築賞  
平成18年度  
TERZETTO(テルツェット)  
中村製紙所新社屋

第20回福岡県美しいまちづくり建築賞  
平成19年度  
須崎の長屋



20



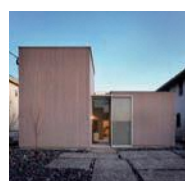
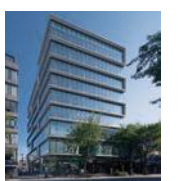
21



22

第21回福岡県美しいまちづくり建築賞  
平成20年度  
東神原の家  
アクア博多

第22回福岡県美しいまちづくり建築賞  
平成21年度  
ベットと暮らす家[K邸減築工事]  
天神MENTビル



撮影：石井紀久

23

24

第23回福岡県美しいまちづくり建築賞  
平成22年度  
豊前の家  
下川歯科医院

第24回福岡県美しいまちづくり建築賞  
平成23年度  
むさしヶ丘の住宅  
築上町火葬場



撮影：みどりの写真



撮影：石井紀久



撮影：Yharigane(TechniStaff)

25

26

第25回福岡県美しいまちづくり建築賞  
平成24年度  
四季の家  
料亭 嵯峨野

第26回福岡県美しいまちづくり建築賞  
平成25年度  
Obi house  
筑紫保育園 分園



撮影：河野博之



撮影：石井紀久



撮影：吉田誠 日経アーキテクチャ

27

第27回福岡県美しいまちづくり建築賞  
平成26年度  
大池の住宅  
椎木講堂



これまでの  
**福岡県美しいまちづくり建築賞**  
**[美しいまちづくり建築賞] 大賞受賞作品**

28回-33回

第28回福岡県美しいまちづくり建築賞  
 平成27年度  
 桧原の家  
 BOATHOUSE OHORI PARK



28



撮影: Kouji Okamoto



撮影: 大野博之

29



撮影: 株式会社エスエス

第29回福岡県美しいまちづくり建築賞  
 平成28年度  
 太宰府の家  
 SHIP'S GARDEN



撮影: 石井紀久

30



撮影: 針金洋介



撮影: 坂口写真事務所  
坂口雄臣

31



撮影: 太田拓実

第30回福岡県美しいまちづくり建築賞  
 平成29年度  
 糸島の家[MPラボ]  
 西南学院大学図書館

第31回福岡県美しいまちづくり建築賞  
 平成30年度  
 小屋の間  
 すばる保育園

第32回福岡県美しいまちづくり建築賞  
 令和元年度  
 平和の家  
 福岡県弁護士会館

第33回福岡県美しいまちづくり建築賞  
 令和2年度  
 浦志の家  
 嘉麻市庁舎



撮影: 鈴木研一

32

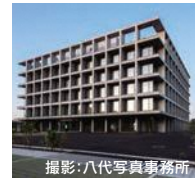


撮影: OMORI KYOKO



撮影: 八代写真事務所

33



撮影: 八代写真事務所

## 表彰の趣旨

今回で34回を迎える福岡県美しいまちづくり建築賞は福岡県内の地域の自然、風景、歴史、文化、生活、活動等を背景とした景観の形成に寄与するとともに、建築計画において優れた建築物に対して、大賞、優秀賞等を授与するものです。

## 応募部門

- 住宅の部
    - ・一戸建ての専用住宅。
    - ただし、併用住宅で住宅部分の延べ面積が過半を占めるものを含まず。
    - ・長屋建住宅及び共同住宅等の集合住宅、街区を形成する住宅群。
    - ただし、複合用途で住宅部分の延べ面積が過半を占めるものを含まず。
  - 一般建築の部
    - ・原則として住宅の部以外の建築物を対象とします。
- ※概ね10年前以降に竣工[増改築・修繕等含む]したものであれば、過去に応募したものでも再度の応募は可能です。
- [福岡県美しいまちづくり建築賞で受賞したものは除きます]

## 選考委員会

50音順 敬称略 委員長◎ 副委員長○

池田美奈子 / 九州大学大学院芸術工学研究院准教授  
岩田直仁 / 西日本新聞社論説委員  
大森今日子 / 写真家  
岡田知子 / 西日本工業大学名誉教授 ○  
菊竹清文 / 情報彫刻家  
黒瀬武史 / 九州大学大学院人間環境学研究院教授  
讀井人志 / 福岡県建築都市部次長  
末廣香織 / 九州大学大学院人間環境学研究院准教授  
田上健一 / 九州大学大学院芸術工学研究院教授 ◎  
松本悟 / 一財：福岡県建築住宅センター理事長

## 主催 / 福岡県

協賛 / 一財：福岡県建築住宅センター  
後援 / 独法：住宅金融支援機構九州支店  
独法：都市再生機構九州支社  
福岡県住宅供給公社  
公社：福岡県建築士会  
一社：福岡県建築士事務所協会  
一社：福岡県建設業協会  
公社：福岡県宅地建物取引業協会  
一社：九州住宅産業協会  
公社：日本建築家協会九州支部  
一社：日本建築学会九州支部  
公社：日本都市計画学会九州支部  
特非：日本都市計画家協会福岡支部  
福岡県ゆとりある住まいづくり協議会

# 第34回 福岡県 美しいまちづくり 建築賞 作品集 2021